

越前町議会・令和6年9月定例会一般質問【中西清議員】

(令和6年9月5日 午前11時10分 開始)

○6番(中西 清君) 6番、中西 清。

議長の許しを得ましたので、ただいまから質問いたします。

廃校予定の施設活用計画について。

現在町が進めている小中学校の統合により、令和7年度には四ヶ浦小学校と常磐小学校の校舎がそれぞれ廃校となります。また、再編計画で今後、萩野小学校や糸生小学校のほか、中学校の統廃合も同様に複数の校舎が空き校舎として残ることになります。

青柳町長も既にご存じかと思いますが、文部科学省ではみんなの廃校プロジェクトとして、廃校施設活用事例集を公開しています。この事例集を見ると、平成14年度から平成29年度までに廃校となった公立校7,583校のうち、約75%が利活用されているようです。越前町での利活用を考えてみると、例えばになりますが、外国人就労者、転入漁業者・農業者、独り暮らしの高齢者のための住宅施設、分譲用の宅地化、緊急時・災害発生時の避難施設、ITサテライトオフィス、民間企業の製造工場や加工工場、大学・研究機関のサテライトキャンパス、社会教育施設や文化研修施設、スポーツ施設など広範な活用が考えられると思います。そのためには、施設の改修のために新たな財源が必要となりますが、町有財産の有効活用にもなろうかと思えます。

しかしながら、施設の利用・活用に当たっては、全国の事例を参考にされるのはもちろんですが、各地区の地元の意見や要望もしっかりと聞き取った上で、廃校の立地環境を踏まえながら、越前町でも課題となっている転入・流入人口の増加、地場産業の振興、雇用の創出を実現し、地域の活性化につながるものとなることを期待します。今後廃校となる校舎の利用について、町としては現在どのような検討を進めているのか、また、検討の進め方、方向性について町長のご所見をお伺いします。

○議長(佐々木一郎君) 町長。

町長(青柳良彦君) 登壇

○町長(青柳良彦君) それではお答えいたします。

学校再編後の跡地利活用については、現時点では検討しておりません。跡地利活用については、地域の皆様の意向や、町や地域の課題、そして財政の状況等を踏まえ、総合的に検討する必要があると考えています。

学校再編により今年度閉校予定の四ヶ浦小学校と常磐小学校、来年度閉校予定の萩野小学校については、今年度、学校跡地検討委員会を設置し、地元の皆様や各関係者の意見を踏まえながら進めてまいりたいと考えております。

以上です。

○議長(佐々木一郎君) 中西 清君。

○6番(中西 清君) 3月議会の今のプロジェクトの議決からもう約6か月、まだ考えている最中だということですのでけれども、でも、プロジェクトについては試案というのがあると思います。その試案がまだできていないということだと思うので、一言言わせてもらいますと、その試案の中に、例えば広報の中に地元の四ヶ浦と城崎小学校の校章なんかの募集のように、利用の仕方をチラシ、広報に折り込ん

で町民の皆さんに利用の活用の方法を参考に公募したらいかがかと思ひます。

それと、そのようなことを私は考へているんですけども、そのことについては町長はどうお思ひですか。

○議長（佐々木一郎君） 中西議員、通告にないことは発言をしないでください。

○6番（中西 清君） すみません。一応文書では返ってこないで、今の答えはある程度聞いていますけれども、文書で来ていないから再回答で注文することができなかつたので、今私、発言させてもらいました。でも、関連しているのでは構わないんじゃないですか。

○議長（佐々木一郎君） 通告書に基づいて発言をしてください。

答弁できますか。

町長。

○町長（青柳良彦君） 今ほどのご意見でございますが、そういったことも含めまして、検討委員会の中でもんでいくということで、ご理解をいただければというふうに思っております。

以上です。

○議長（佐々木一郎君） 中西 清君。

○6番（中西 清君） 今も、先ほども申しましたけれども、もう半年後に決まってるで、立ち上げるにしても時間がかかると思ひますので、早急に立ち上げてほしいと思ひます。これで質問を終わります。

（午前11時18分終了）